

# 令和5年度第3回仙台市宮城野区区民協働まちづくり事業 評価委員会 令和6年度まちづくり活動助成事業計画説明会 議事要旨

日 時：令和6年3月8日(金) 午後6時30分～7時45分  
場 所：宮城野区中央市民センター2階 第1会議室  
出席者：大西委員長、有坂副委員長、葛西委員、庄司委員  
まちづくり推進課

## 1 開会

※委員長挨拶・評価委員の紹介・概要説明は省略。

## 2 事業計画説明及び質疑応答

(1) 事業名：まちが元気になる！まなぶ、たのしむ、アートなまちのサークル事業

団体名：NPO 法人アートワークショップすんぷちよ

### <質疑・意見>

委 員 今までの活動で数々の受賞をされており、既に自立した団体との認識があったため、助成申請額に対し、収支予算書の収入の自己資金が少ない印象がある。この助成は3年後の自立を目指す制度のため、既に力のある団体には、もう少しまちづくりに積極的にかかわるような予算立てにして欲しかったのが正直なところである。

委 員 非常に面白そうな事業だと思う。「まちづくりとアート」は、成功している地域、そうではない地域など色々な事例があるが、ぜひ、ケースモデルとなれるよう頑張ってください。事業内容の中で人形劇とドラムと盆踊りのイベントを検討しているようだが、事前リサーチなどで地域との繋がりがあれば教えて欲しい。

説明者 人形劇サークルとはまだ繋がりはないが、子育てサークルとの繋がりがあため、そのワークショップで人形を作って遊ぶイベントを検討している。盆踊りは、原町地区の商店街の方と一緒に盆踊りをする予定である。原町独自の盆踊りがあるとのことなので、その成り立ちを学ぶプロセスで原町地区の人との繋がりを作っていきたい。

委 員 宮城野区には世代交代をしている人形劇サークルもあるので、ぜひ地域の他の団体との繋がりを作っていただきたい。

### <協議結果>

助成事業として採択する。

(2) 事業名：おやこの育ちあい事業～地域パートナーとの協働を通して～

団体名：KOSODATE 応援会【2年目】

### <質疑・意見>

委 員 収入の覧に、児童館からの入金9万3千円の記載があるが、入金の実事があったのか。

説明者 入金はない。

委 員 公的な施設からの入金は、先方の監査に影響する可能性があるため、必要のない数字は削除した方がよい。児童館との共催でプログラムを実施する着眼点は素晴らしいと思う。児童館では参加費の徴収はできないが、共催により会場費が無料となることや、今子育てをしている方へポジティブ・ディシプリン®の周知ができる機会が多くなる

ことがメリットであり、また乳幼児の子育て支援拠点「のびすく宮城野」でもある原町児童館とも連携すると、さらに賛同者を増やし、認知度を上げることができる。子育て世代のプログラムへの理解・認知度が上がった後に、適正な価格でプログラムへの参加費を徴収できるようになると、自立ができるようになると思われる。子供の人権にかかわる重要な事業なので、是非成功させて欲しい。

<協議結果>

助成事業として採択する。

(3) 事業名：防災アドベンチャー

団体名：災強のすけっと

<質疑・意見>

委員 町内会や仙台市地域防災リーダーとの連携はどの程度進んでいるのか。

説明者 すでに福室新田前町内会の方や仙石町内会の仙台市地域防災リーダーの方と連携している。また、団体代表自身が仙台市地域防災リーダーであるため、仙台市内に仲間がいる状況である。

委員 高砂地区は東日本大震災で大きな被害があり、仙台市地域防災リーダーが多い地域であるが、町内会と同様にその年齢層が高い。この事業は、ターゲットを小中学生としているので、多世代の人に防災意識を持ってもらえるよう、ぜひ頑張ってもらいたい。

委員 若い方にも防災活動が広がっていくことは頼もしいと思う。団体メンバーは主に医学生とのことだが、次の学生にこの活動を継続していくことが鍵となる。何等かの計画はあるのか。

説明者 昨年度活動を立ち上げたため、具体的な方針は決まっていないが、毎年4月～6月に向けて新メンバーを募集していきたいと考えている。現在もメンバーを募集する計画は立てている。

委員 全年齢が読めるようなパンフレットを配布するとのことだが、小学生から大人までを対象とした分かり易いパンフレットを作ることは難しいことだと思う。どのように作っていくのか。

説明者 パンフレットの案を作成した後、小学中学校や市民センター等の外部の方に添削をしてもらい、改良と修正を行っていく予定である。

<協議結果>

助成事業として採択する。

(4) 事業名：仙台門松を宮城野区に飾ろう

団体名：仙台門松・みやぎの発信隊

<質疑・意見>

委員 仙台市内に仙台門松を推進している方が他にもいると思うが、その方との連携も考えているのか。

説明者 東北福祉大学の田中先生や、仙台市博物館のネットワークグループなどがある。

委員 研修会を田子小学校区・鶴巻小学校区と記載しているが会場は決まっているのか。  
説明者 田子市民センターに門松を立てることを計画している。他に高砂地区にもう一基門松を立てることを計画しているが、場所は未定である。ミニ門松を作る研修については、田子小学校区の児童館を予定している。

委員 4メートルもある門松を数多く作ることは難しいのではないか。  
説明者 材料費が15万円ぐらいかかるため、数を作ることは難しい。そのため、市民センター等に大きいものを1基立て、それを児童等の地域住民にみてもらおう予定である。材料費5000円のミニ門松を研修で作ってもらい、各家庭に飾ってもらう形で普及を進めたい。

<協議結果>

助成事業として採択する。

### 3 閉会